

第55巻第2号 (2001年10月)

〔論 文〕

- 物質代謝論と都市・農村関係論(上)小松 善雄
19世紀バーデンにおける鉄道政策の展開.....小笠原 茂
公共財の最適供給
—MDP Procedureの誕生から成熟まで—佐藤 公敏
比較経済組織論の有効性
—日本の下請システムへの適用—名和 隆央
混合属性測定モデルと現在価値測定
—SFAC7号『会計測定におけるキャッシュ・フロー情報
と現在価値の使用』を中心として—徳田 行延
公開シンポジウム「経済学部における歴史教育」.....石原 俊時
馬場 哲
高橋 和男
服部 正治

研究会委員の主な研究業績 (2000年4月～2001年3月)

執筆者紹介(掲載順)

- | | |
|--------|--|
| 老川 慶喜 | 本学経済学部教授 |
| 佐藤 公敏 | 本学経済学部教授 |
| 小松 善雄 | 本学経済学部教授 |
| 徳永 潤二 | 山形大学大学院ベンチャー・ビジネス・
ラボラトリー講師(中核的研究機関研究員) |
| 枘田 大知彦 | 本学大学院経済学研究科 |
| 松原 圭吾 | 本学大学院経済学研究科 |